

プレスリリース

家庭の不要品再利用の促進のため

(株)マーケットエンタープライズと連携協定

買い取り査定のプラットフォーム「おいくら」を活用し、リユースにつなげます

【発表の要旨】

市は、ごみ排出量の削減と循環型社会の形成を目指し、リユースプラットフォーム「おいくら」を展開する、株式会社マーケットエンタープライズと連携協定を締結しました。

「おいくら」は、不要品を売りたい市民が「おいくら」を通して、買い取り価格の査定を依頼すると、全国の加盟リサイクルショップに一括で査定依頼が行われ、買取価格を比較することができるサービスです。

市は、協定に基づき、市ウェブサイトや市の作成するチラシなどで「おいくら」の仕組みを紹介し、利用を促すなど、リユース(再利用)意識の向上を図り、ごみ排出量の削減などにつなげていきます。

1 連携協定の相手方

東京都中央区銀座1-10-6 銀座ファーストビル2階

株式会社マーケットエンタープライズ

代表取締役社長 小林 泰士^{やすし}（東証プライム上場）



2 締結年月日

令和6年10月23日

3 運用実績

「おいくら」は、これまでにおよそ130万人(6月末時点)が利用しているリユースプラットフォームで、自治体との連携も全国190にのぼっています。



少し説明

市ではこれまで、古着回収などの対策をしてきたものの「まだ使えるものが粗大ごみとして出されていてもったいない」という声があり、ごみ排出量の削減やリユースの周知に課題を抱えていました。今回の連携により、不要品のリユースを促し、市民の意識啓発、ごみ排出量の削減、ごみ処理コスト削減へ寄与することを期待しています。なお、本サービスの利用にかかる市民の利用料負担、本市の費用負担はありません。

【担当】

市民課 環境衛生係
主事 佐々木 亜久里
電話 0195-74-2111
(内線 1069)